



[X] series™
ignite™



スターキー一耳あな型補聴器

取扱説明書

高性能耳あな型補聴器をお好みの方に

この度はスターキー耳あな型補聴器 Xシリーズをお選びいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使い
いただけますようお願いいたします。

なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方が
わからなくなった際には再読下さい。

フィッティングサービスの重要性

補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。
しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。

目次

1. 安全にお使いいただくために.....	4	9. T2リモートを利用するには.....	18
2. 各部の名称	6	調整方法	
シリアルナンバーなどの記載事項		10.電話をかける時は	20
3. 電池の交換	8	磁石の取り付け方	
電池シールについて		11.自己診断を行うには	22
電池交換のお知らせ音		12.お手入れをするには	23
4. 補聴器を装用するには	10	13.お知らせ音について	24
5. 電源の入／切	12	14.おかしいなと思ったら	26
6. 音量を調整するには	13	15.回路ガイド	28
ダイヤル式の場合		電池の電流と電池寿命	
プッシュボタン式の場合		薬事法第63条の規定による表示	
7. プッシュボタンで		保証について	
メモリーを変更するには	15		
8. 耳垢防止を交換するには.....	16		

1. 安全にお使いいただくために

警告／注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。



取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。



- ◆ 補聴器本体を、幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆ 補聴器本体またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意して下さい。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師に相談ください。

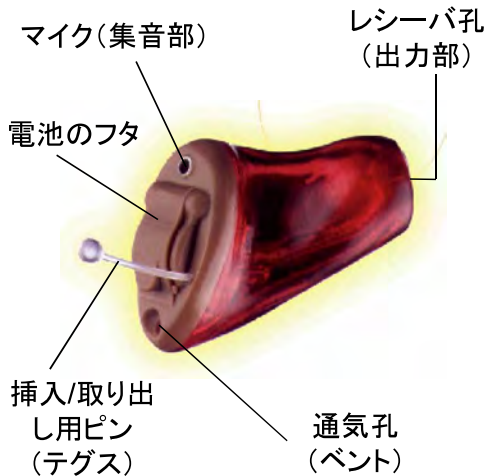
⚠ 注意

- ◆ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆ MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼす為、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆ 補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
- ◆ 浴室など、湿気の多い場所に補聴器本体及び電池を放置しないでください。
- ◆ 分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
- ◆ 電池のフタを無理に開けたり、閉じたりしないでください。故障の原因になります。

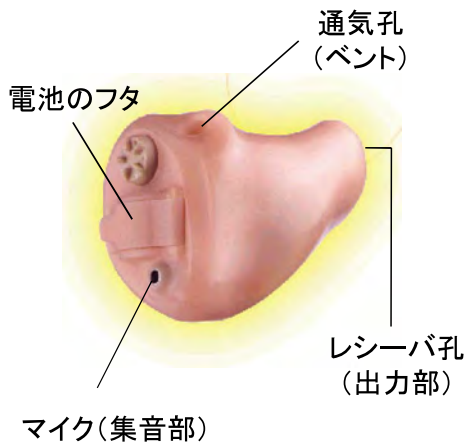


2. 各部の名称

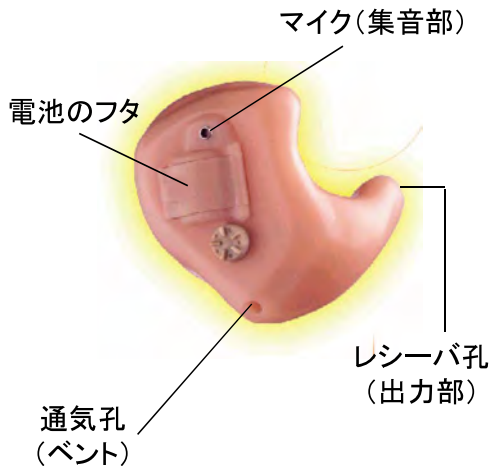
ティンパネット／ビーンズ



イントラ



カスタマイヤ



シリアルナンバーについて

本体表面に記載されたシリアルナンバーは、補聴器を調整する際に大切な目印となります。このシリアルナンバーは、赤字が右耳用、青字が左耳用であることを示します。



赤字は右用
青字は左用

製品コード

Starkey AAA
00-00-000000

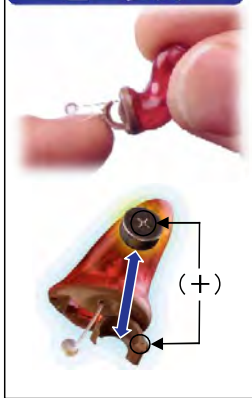
製造工場 製造年 製造番号

The serial number '00-00-000000' is broken down into its components. The first two zeros are labeled '製造工場' (Manufacturing Plant). The next two zeros are labeled '製造年' (Manufacturing Year). The final six zeros are labeled '製造番号' (Manufacturing Number). The entire number is preceded by the '製品コード' (Product Code) 'Starkey AAA'.

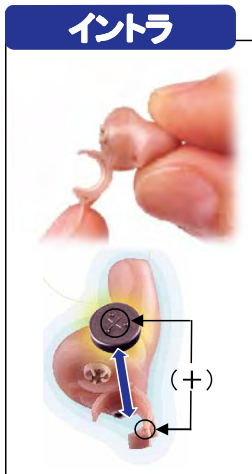
3. 電池の交換

※電池のフタの形状は製品により異なります。

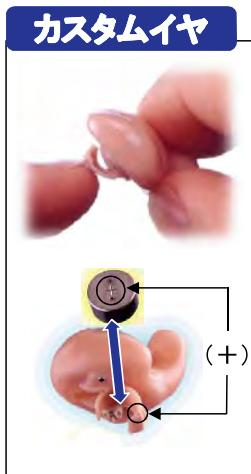
ティンパネット/ ビーンズ



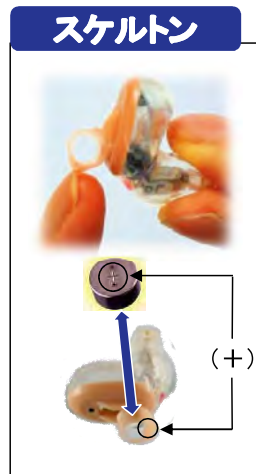
イントラ



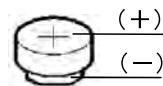
カスタムイヤ



スケルトン



- ①電池のフタの突起部分に爪を当て、外に引くようにしてフタを開けます。
- ②電池の(+)と(-)の向きを確認してから電池のフタに電池を入れます。
- ③電池のフタを閉めます。電池のフタがうまく閉まらない時は、電池が逆向きに入っていないか、もう一度ご確認ください。



補聴器	ご使用の電池 / シールの色
ティンパネット / ビーンズ / スケルトン(10Aタイプ)	PR536(10A) / 黄色
イントラ / スケルトン(312タイプ)	PR41(312) / 茶色
カスタマイヤ	PR48(13) / オレンジ

<電池シールについて>

電池シールは使う直前にはがしてください。



<電池交換のお知らせ音>

電池電圧が低下すると、電池交換のお知らせ音が鳴ります。

お知らせ音が鳴りましたら、できるだけ早く電池を新しいものに取り換えてください。

「13. お知らせ音について」(P.24)も併せてご覧ください。

警告

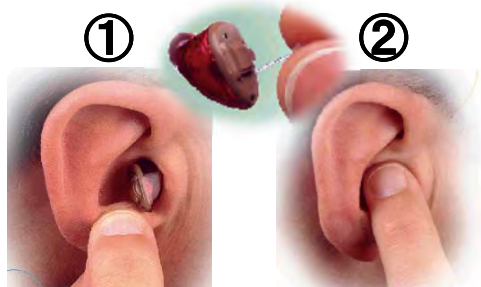
- ◆電池は、幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆使用済みの電池はゴミとして捨てずに、販売店にお持ちください。

注意

- ◆電池を交換する際には、必ず電池フタに正しくのせてから、電池のフタを閉めてください。電池をフタにのせずに直接補聴器内に入れると、故障の原因になります。

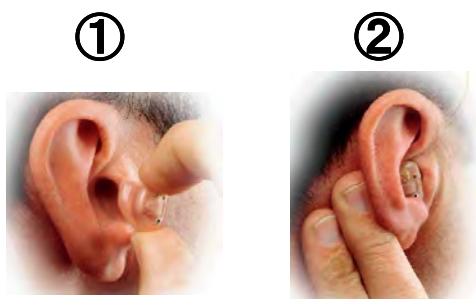
4. 補聴器を装用するには

ティンパネット／ビーズ



- ① 挿入/取り出し用ピンを、親指と人差し指でつまんで補聴器を支え、マイクが上になるようにします。そして抵抗感があるまで、ゆっくり耳の中に入れます。
- ② 挿入/取り出し用ピンから指を離し、耳の中にピッタリ納まるよう指で軽く押し込みます。この時、耳たぶを軽く下に引いてください。

イントラ



- ① 始めに補聴器のボリュームつまみを回し、音量を低く設定します。次に補聴器を指先で軽くつまみ、ゆっくり耳の中へ入れます。
- ② 入りにくい時は、補聴器を静かに回して、耳のくぼみに落ち着かせます。

カスタムイヤ

①



②



- ① 最初に補聴器のボリュームつまみを回し、音量を低く設定します。次に補聴器を指先で軽くつまみ、ゆっくり耳の中へ入れます。
- ② 最後に耳たぶを下に引き、同時に補聴器を押し付けてしっかりとめ込みます。入りにくい時は、補聴器を静かに回して、耳のくぼみに落ち着かせます。

取り外すには

ティンパネット/ビーンズ



挿入/取り出し用ピンをつまみ、ゆっくり引き出します。

イントラ



指先で耳の中の補聴器をつまみ、取り出します。

カスタムイヤ



指先で耳の中の補聴器をつまみ、取り出します。

5. 電源の入／切

※ 電源の入／切スイッチオプションにつきましては、販売店にご相談下さい。

ティンパネット／ビーンズ／デジタルボリュームの場合



電源入

電池を電池のフタに入れ、閉めると電源が入ります。

電源切

電池のフタを開けると、電源が切れます。

アナログボリュームの場合



電源入

音量つまみを前方に回します。

電源切

音量つまみを後方へ最後まで回します。

6. 音量を調整するには・・・ダイヤル式の場合

※ティンパネットには、
音量つまみはありません

音を大きくするには



音量つまみを前方に回していくと、
音が大きくなります。

音を小さくするには



音量つまみを後方に回していくと、
音が小さくなります。

＜ハウリングを起こしたときは＞

補聴器に手を近づけると、「ピーピー」と音が聞こえることがあります。これは補聴器から出た音が、手のひらで反射したために起こる現象で、ハウリングと呼ばれています。補聴器から手を離せば、音は自然に止まります。

音量を調整するには・・・プッシュボタン式の場合

プッシュボタンを押すと、音量が変わります。

※「設定1」「設定2」のどちらの設定になっているか、ご購入いただいた販売店にご確認ください。

設定1

大きい



やや大きい



標準

やや小さい

小さい

プッシュボタンを押すと音が大きくなり、最大になると小さくなります。

設定2

大きい



やや大きい

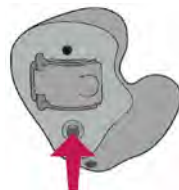


標準

やや小さい

小さい

プッシュボタンを押すと音が小さくなり、最小になると大きくなります。



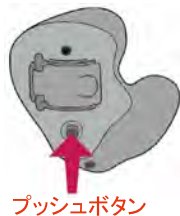
プッシュボタン

＜ハウリングを起こしたときは＞
補聴器に手を近づけると、「ピーピー」と音が聞こえることがあります。これは補聴器から出た音が、手のひらで反射したために起こる現象で、ハウリングと呼ばれています。
補聴器から手を離せば、音は自然に止まります。

※電源を入れた時は、標準の状態になっています。

7. プッシュボタンでメモリー変更するには

- メモリー1 電源を入れた時は、メモリー1の状態です。
プッシュボタンを押すと、お知らせ音が鳴って、メモリー2に切り替わります。
- ↓
- メモリー2
プッシュボタンを押すと、お知らせ音が鳴って、メモリー3に切り替わります。
- ↓
- メモリー3
プッシュボタンを押すと、お知らせ音が鳴って、メモリー4に切り替わります。
- ↓
- メモリー4
プッシュボタンを押すと、お知らせ音が鳴って、メモリー1に切り替わります。



⚠ 注意

- ◆ プッシュボタンを必要以上に強く押すと、破損することがあります。

8. ホワイトワックスガード(耳垢防止)を交換するには

※ホワイトワックスガード(ワックスガード標準品)はお客様による交換が可能です。
下写真と形状が異なるワックスガードの場合は販売店にご相談ください。

ホワイトワックスガード(耳垢防止)



※先端がメッシュになっています。音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前に、ホワイトワックスガードを交換してください。

① 交換用キットのがま口部分を開け、棒を1本取り出します



交換用キットには
8本入っています



新しい
ホワイトワックスガード

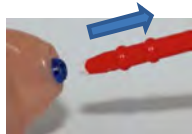
取り外し側

② 補聴器についているホワイトワックスガードに、棒を軽く当て時計回りに回します



棒の取り外し側(ねじ山になっている、新しいホワイトワックスガードが付いていない方)を補聴器のレシーバ孔(今付いているホワイトワックスガード)に軽く当て、時計回りに回します。
ねじ山部分が見えなくなるまで、ゆっくり回します。

③ 棒をまっすぐ引き抜きます



今付いている古いホワイトワックスガードと一緒に取れます。

④ 棒の反対側についている新しいワックスガードを、まっすぐ差し込みます



奥までしっかり差し込んで棒をゆっくり引き抜くと、新しいワックスガードが補聴器に装着されます。

⑤ 完成です



取り外したホワイトワックスガードは、棒と一緒に廃棄してください。

※棒は再利用できませんので、使用後廃棄してください。

※ホワイトワックスガードと棒、交換用キットのケースはプラスチックです。
自治体の分別ルールに従い廃棄してください。

⚠ 注意

- ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- 装着状態が不安定な場合は外れる恐れがありますので御注意下さい。

9. T2リモート(リモコン機能)を利用するには

お持ちの携帯電話あるいはプッシュホン電話をリモコンとしてお使いいただけます。
電話の音によって、「ボリューム調整」「メモリー変更」が行えます。

<方法>

- ① 電話を耳に近づけ【*】を2回押します。
リモコン機能が有効になると、お知らせ音が鳴ります。
- ② ボリュームを調整するには【2】【8】を、メモリーを調整するには【4】【6】を押します。ミュートにするには、【0】を押します。
- ③ 調整が終わった後、耳から電話を離します。
調整した設定で補聴器をお使いいただけます。



※補聴器の電源を切ると、元の設定に戻ります。

※リモコン機能を無効にするには、電話を耳から離すか、【*】を2回押します。

⚠ 注意

- お使いの携帯電話の機能によっては、調整出来ない場合があります。
1→2→3または7→5→3の順にボタンを押して音を聞いて下さい。
DTMF音(ピッポッパ)の場合、T2リモートをお使いいただけます。

- T2リモートをお使いいただくには、ご購入時に販売店で初期設定を行う必要があります。
T2リモートが機能しない場合には、販売店にご相談ください。

調整方法

ボリュームを上げる ↑



前のメモリーに変更する ↓

次のメモリーに変更する ↑

ボリュームを下げる ↓

2回押す度に、機能の有効/無効を切替えます

ミュート/ミュート解除

10. 電話をかける時は

※ビーズは非対応です

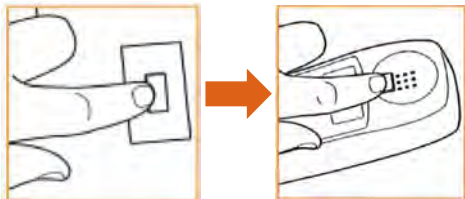


受話器を耳に近づけると、
電話専用の調整に自動的に
切り替わります。



受話器を耳から離すと、
通常モードに戻ります。

磁石の取り付け方



切り替わりが弱い場合は、付属の磁石を受話器
に取り付けてご使用ください。

付属の両面テープを片面に貼り、図のように
しっかりと固定してください。

警告

- ◆ 磁石は心臓機器（ペースメーカー、細動除去器、能動型埋込式医療機器など）の医療機器に影響を及ぼす可能性があります。ご使用前に必ず医師にご相談ください。
- ◆ 磁石を飲み込んだり、耳の中に落としてしまった場合は、直ちに医師にご相談ください。

注意

- ◆ コードレス電話、または携帯電話には機能しない場合があります。
- ◆ 磁石をテープで貼り付ける場合には、スピーカーの穴を全てふさがないようにしてください。

11. 自己診断を行うには

※Xシリーズのみの機能です

回路・レシーバ・マイクの状態をチェックできます。

<方法>

- ① 電池のフタに電池を入れ、フタの開け閉めをゆっくり3回連続で行います。
- ② 補聴器を耳の中に入れます。
- ③ しばらくすると「ビー」という音がして、自己診断が開始します。
- ④ その後、自己診断結果が聞こえます。
 - 合格の場合:「良好です」
 - 不合格の場合:「予約します」※不合格の場合、販売店へご相談ください。



⚠ 注意

- ◆ 自己診断機能をご使用になるには、事前に販売店で設定を行なう必要があります。

12. お手入れをするには

- 補聴器の表面は、乾いた柔らかい布等で拭いてください。
- レシーバ孔、電池のフタ、ボリュームつまみなど、耳垢やホコリのたまりやすい部分は、専用ブラシもしくは歯ブラシで時々掃除をしてください。
ブラシをかける時はあまり力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないように、ブラシを上向きにしてください。
- 長時間ご使用にならないときは、必ず電池を取りはずし、乾燥ケースに入れて、安全な場所に保管してください。
- 補聴器本体は、カビ等が生えないように常に清潔に保ってください。



13. お知らせ音について

電池交換時期、メモリー切換え、自己診断の結果など、補聴器の状態を音声(日本語 / 外国語、男声 / 女声)またはユニークな音(ビープ音)でお知らせすることができます。
設定については、販売店にご相談ください。

お知らせの内容	日本語(男声 / 女声)	ビープ音
電池交換 電池を交換してください	電池	ピーポーパーポ
パワーオン 電源が入りました	ターラリラン (メロディ音)	プー
メモリー切換え イチ(ニ、サン、ヨン)のメモリーに切り換わります	イチ(ニ、サン、ヨン)	プ(ププ、プププ、ププププ)
電話 電話特性に切り替わります(オートマチックホン)	※ビープ音と共通	ピロリロリー
ボリューム最大	※ビープ音と共通	ピロピロピロピロピロ(5回) プー

お知らせの内容	日本語(男声 / 女声)	ビーブ音
ボリューム上げる	※ビーブ音と共通	ピロピロ・・・(ボリュームによって回数が変わります)
ボリュームプログラム済み 最適なボリュームの位置です	※ビーブ音と共通	ピロピロピロ(3回)
ボリューム下げる	※ビーブ音と共通	ピロピロ・・・(ボリュームによって回数が変わります)
ボリューム最小	※ビーブ音と共通	ピロ(1回)プー
自己診断:合格 自己診断の結果、合格です (Xシリーズのみの機能)	良好です	ピポパ ピポパ
自己診断:不合格 自己診断の結果、不合格です (Xシリーズのみの機能)	予約します	ピーポー
T2起動 T2リモートまたはT2オンデマンドを開始します	※ビーブ音と共通	ポピー ポピー

14. おかしいなと思ったら

補聴器をお使いの際に、音がきこえない、ピーピー音がするなど、おかしいなと思ったら、修理に出す前に以下の内容をご確認下さい。

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○電池切れ	○電池を交換してください。
	○レシーバ孔の目詰まり	○レシーバ孔を掃除してください。 ○ホワイトワックスガードを使用している場合は、交換してください。
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	○補聴器が正しく装用されていない	○取扱説明書の「4. 補聴器を装用するには」をご覧になり、正しく装用してください。
	●機械的な故障	●販売店に相談ください。
音がとぎれる 雑音がする	○電池の消耗	○電池を交換してください。
	●機械的な故障	●販売店に相談してください。

症状	考えられる原因	対処法
音が小さい	○電池の消耗	○電池を交換してください。
	○レシーバ孔の目詰まり	○レシーバ孔を掃除してください。 ○ホワイトワックスガードを使用している場合は、交換してください。
	○マイク開口部の目詰まり	○マイク開口部を掃除してください。
	●機械的な故障	●販売店に相談ください
電池交換後、電池のフタが閉まらない	○電池の極性が逆	○本取扱説明書の「3. 電池の交換」をご覧ください。正しい向きに入れてください。
	●補聴器内に異物	●販売店に相談ください
	●機械的な故障	●販売店に相談ください

注意

- 電池のフタを閉める際に、力を入れすぎると破損の原因になります。閉まりづらいと感じたら、電池の向きや補聴器の中に異物が入っていないか確認してみてください。異物が入っている場合、無理に取り出そうとすると、内部が破損する原因になります。このような場合には販売店に遠慮なくお問い合わせください。

15. 回路ガイド: JIS C 5512:2000の7項で要求されている表示項目

項目	内容
名称	X シリーズ耳あな型
形式名	耳あな型補聴器
製造業者又はその名称	スターキージャパン株式会社
製造年月日又はその略号	本体に表示
使用する電池の種類、形式及び電圧	カスタムデータシート参照
規準周波数	1,600Hz
入力音の入射方向	前方
90dB最大出力音圧レベル	カスタムデータシート参照
最大音響利得	カスタムデータシート参照
規準周波数レスポンス	カスタムデータシート参照
誘導コイルの入力の周波数レスポンス及び最大感度	77~109
等価入力雑音レベル	カスタムデータシート参照
電池の電流	29ページ「電池の電流と電池寿命」参照
全高調波ひずみ	カスタムデータシート参照

JIS C 5512:2000に基づいて測定されています。
仕様は予告なく変更される場合があります。

電池の電流と電池寿命

項目	使用電池	電池の電流 (mA)	電池寿命 (時間)
ティンパネット/ビーンズ	PR536 (10A)	1.15	65
イントラ	PR41 (312)	1.15-1.2	120-125
カスタムイヤ	PR48 (13)	1.2-1.3	195-210
アブソリュート パワー	PR41 (312)	1.3-1.7	85-110
	PR48 (13)	1.7	150
スケルトン	PR536 (10A)	1.15	65
	PR41 (312)	1.15	125

電池寿命は使用状態によって変化します。

薬事法第63条の規定による表示

製造販売業者名: スターキージャパン株式会社

住所: 神奈川県横浜市都筑区仲町台5-2-20

一般的名称: 耳あな型補聴器

販売名: Xシリーズ耳あな型

区別: 管理医療機器

製造番号: 製品本体

認証番号: 223ADBZX00107000

保証について

修理が必要な際には、お買い求めいただいた販売店にお申し付けください。

その際、販売店には出来るだけ詳しい状況をご説明いただけますようお願いいたします。

また、保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

お買い上げいただいた補聴器の保証書につきましては、内容をよくお読みいただき、無くさないよう大切に保管いただけますようお願い致します。

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....


.....

.....

.....



スターキージャパン株式会社

 0120-045-190

第2種医療機器製造販売業許可番号:14B2X00027

許可番号:14BZ000426

医療器機認証番号 Xシリーズ耳あな型:223ADBZX00107000

〒224-0041 神奈川県横浜市都筑区仲町台5-2-20

Tel.045-942-7226

Fax.045-942-7158

BKLT0042-02-JJ-JP

JPYBK-042



FM90185 / ISO 9001
MD84856 / ISO 13485